

第2510地区 第11グループ
函館東ロータリークラブ
会報 2014~2015
第2774回
10月14日(火)

2014~2015年度 RI会長
ゲイリー・C.K.ホーン(黄 其光)



本日のプログラム

「職業奉仕月間について」

職業奉仕委員会 委員長 戸嶋 浩 会員

次週のプログラム 10月21日(火)

「国際奉仕委員会 タイ訪問について」

国際奉仕委員会 委員長 小林 眞樹 会員

ロータリーをもっと学ぼう明日のために

2014~2015年度 会長 五十嵐 稔

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/五十嵐稔 ● 副会長/森元浩 ● 会長エレクト/宮崎あけみ
- 幹事/國谷大輔 ● 副幹事/佐藤美子
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

第2773回例会 2014年10月7日(火) 天候 晴

月間テーマ 職業奉仕月間・米山月間

■ロータリーソング 奉仕の理想

■司会 五十嵐 稔 会長

■ゲスト 七飯ロータリークラブ

国際奉仕委員長 上野 一義 氏

■今月の誕生日

7日 佐近会員、11日 小林会員、15日 宮崎徳三郎会員、山本会員、17日 平井会員、23日 田中治会員、吉川会員

■今月の結婚日

5日 堀会員、10日 花田会員、17日 原会員、21日 安田雄二会員、28日 小野会員

■ビジター

函館亀田RC 安達 智紀 氏
稲葉 直房 氏

■会長報告

1、理事会報告

2、10月4・5日地区大会が札幌で開催され、当クラブより15名で参加して参りました。表彰の品をお渡します。クラブ永年100% 15年安田真也会員、10年松山会員。クラブ表彰として、ガバナ一特別表彰を頂いて参りました。

■委員会報告

1、親睦活動委員会：観月会のご案内をいたしました。ご参加のほど宜しくお願いいたします。

■幹事報告

1、例会終了後に理事会を開催いたします。

「米山月間について」

七飯ロータリークラブ 国際奉仕委員長

上野 一義 氏

■ロータリー

米山記念奨学事業とは

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロー



タリーが協同で運営する奨学財団です。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。

■事業の使命

将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。

■なぜ、外国人留学生支援なのか？

日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい。1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」

(『ロータリー米山記念奨学会史』より)

■ほかの奨学金との違いは？

□世話クラブ・カウンセラー制度

顔の見える交流を大切にしています

□事業規模の大きさ

国際奨学事業としては民間最大です

■日本のロータリーによる多地区合同活動

東京ロータリークラブの単独事業として始まったこの事業は、わずか5年で日本全国の共同事業

費や人件費などの管理費支出は、資産の利子収入で賄っています。

□2014～2015年度国際ロータリー第2510地区、地区大会が札幌陽南ロータリークラブのホストで10月4日・5日開催され、会員15名で参加いたしました。昨年の函館西桔梗野球場に5年にわたり芝生、植樹等の整備事業を実施したことに対して、ガバナー特別表彰をいただきました。